

令和3年度事業報告書

*2021年5月13日～6月11日までの30日間と2021年8月10日～9月12日までの34日間、2022年1月21日～3月4日43日間は新型コロナウイルス感染症の影響により休館。

(合計107日間の休館) →2020年度は合計76日間の休館

*新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年6月1日より現在まで(休館以外)10時～16時までの時短開館とした。

1. 入館者総数および入館料収入

入場者総数 27,330人(昨年16,100人)前年比169.8%

入場料収入 12,273,658円(昨年8,147,469円)前年比150.6%

① 有料入場者数 26,231人(前年比171.1%)2020年度15,327人

事業名	日程	参加者数	備考
孔子祭2021	10月23日(土)	690人	
居留地まつり 赤ちゃんはいはいレース			新型コロナウイルス感染症の影響により中止
ランタンフェスティバル			新型コロナウイルス感染症の影響により中止
ヒネモスティバル	11月28日(日)	189人	
夜間開館(文化的な夜遊び)	4月～11月の毎週土曜日	680人	まん延防止措置による休館による中止を除く全25回実施
コスプレ撮影利用		17組60人	昨年→昨年3組8人
昼なか公演変面ショー	毎週火、木、土、日の13時と15時開催	各回の平均35人	10月～3月迄実施
京劇面の絵付け体験	毎週土曜日	89人	

② 無料開放入館者数 1,099 人（昨年 773 人）

名称	人数	備考
ランタンフェスティバル		新型コロナウイルス感染症の影響により中止
長崎市内 小・中学生減免	11 校 264 人	昨年 10 校 320 人
年間パスポート	818 人	昨年 442 人 (太極拳教室と集平セナリヨを含む)
観光大使	17 人	昨年 11 人
大浦公民館講座		新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2. 事業内容

修繕事業	孔子廟維持管理事業
内容	博物館・非常階段の保修保全を行った。その他、修繕の計画はあったが、コロナ禍による収益源により実施出来なかった。未実施分については次年度行う予定となる。

博物館事業	① 企画展時 写真展「より良い生活を求めて」～中国貧困脱却の足跡をたどる～ ②常設展示： 北京故宮博物院提供、清朝時代の磁器展
内容	①中華人民共和国駐長崎総領事館主催による写真展。開幕式には崔龍総領事代理、長崎県知事代理、長崎市長代理、長崎県国際交流協会理事長代理、華僑華人代表等が出席した。本写真展が、より中国への理解を深め、新しい時代の中日地方交流協力を強化するきっかけになるよう期待の意を表し、2週間開催された。 ②コロナ禍により、企画展が実施出来なかったため、孔子廟が所蔵する故宮文物を継続して常設展示した。

名称	夜間開館（文化的な夜遊び）
内容	<p>孔子廟の認知度向上と併設する博物館の更なる観覧者増加、またナイトタイムエコノミー促進を図る目的として、長崎市リーディング事業補助金でライトアップ工事や備品を購入して夜間開館を実施。</p> <p>4月～11月の毎週土曜日に開館時間を21時迄延長して18時から20時迄の間で変面ショーや二胡演奏、龍踊りなど多種多様なアトラクションを披露すると共に、カフェ attic 等と連携して飲食販売も行った。また、霊廟である当施設ならではの体験として、「恋ランタン」や「パワースポット巡り線香巡礼祈願」等の祈願物の販売も積極的に行った。特にパワースポットの掛け所となる鳥居のライトアップを強化した事で、夜の孔子廟の魅力増加とエキゾチックな雰囲気を感じられるプロモーションに繋がられた。だが、まん延防止措置による臨時休館などもあり、全25日間の開催となった。</p>
資金調達	長崎市リーディング事業補助金 2,000,000円

名称	孔子祭 2021
内容	<p>例年、9月第三土曜日に開催していたが、コロナ禍の影響により延期して10月23日(土)の13時～21時迄のロングタイムイベントを実施した。コロナウイルス感染拡大の観点から、ソーシャルディスタンスと規模の縮小を図り、例年執り行われていた釈奠の行列を今年度のみ取りやめ、孔子の生涯を描いた舞台「孔子伝」を昼と夜の2回上演した。3幕で構成され間にアトラクションを挟んだ内容は鑑賞者を飽きさせない舞台となった。その他、龍踊りや二胡演奏、変面ショーを実施。また、祈願者を対象にしたお楽しみ抽選会や合格祈願の儀、グルメ屋台を出展。本イベントはリーディング事業を活用して開催した事もあり、テレビ局とコラボして当日の生中継でプロモーションを実施。結果入場制限がかかる程多くの来場者に恵まれ孔子廟の認知向上に繋がる機会となる催しとなった。</p>

資金調達	長崎市リーディング事業補助金 2,000,000 円
------	----------------------------

名称	昼なか公演変面ショー
内容	<p>通常の開館時間における来場者の増加と孔子廟の認知向上、また伝統芸能を身近に鑑賞する事で伝統芸能への理解促進を図る事を目的として、10月～3月の火木土日 13:00・15:00 に変面ショーを実施。この取組みは長崎バスの定期観光の参加者の増加と旅行会社の新規ツアーのプラン造成に絶大なる効果が得られた。観光案内所や宿泊施設からも催しの紹介のために公演期間を延長して欲しい、という要望を受け4月以降も継続して実施中である。</p>

名称	ヒネモステイバル
内容	<p>文化庁イベント補助金 ARTS FortheFuture を活用して実施した新規イベントとなる。今回、“コロナ禍における文化的な催しを開催し、地域活性化の促進を図る”という趣旨のもと、当施設初となる昼から夜にかけての長時間のイベント公演を実施した。</p> <p>中国伝統芸能である川劇・変面ショーの他に、長崎で活動する団体の龍踊りやダンサーやヴァイオリンと二胡演奏。</p> <p>この他にも文化的な側面を持つジャンルのパフォーマー（シンガーソングライター2組とパントマイマー及び中国雑技等）とトークスキルの高い文化人的要素を持つロバートの秋山竜次氏を招聘して【コロナ禍における文化の発信】をテーマにトークショーを開催した。コロナ禍で披露する機会が失われているパフォーマーに等しく光を当て、【生きる上で文化は必要不可欠である】と多くの来場者及び鑑賞者に共感してもらえるような内容でイベントを構成・演出を行い、文化資源となる大成殿前をステージにローカロリー花火ショーも実施した。コロナ対策として、オンライン配信併催のハイブリッド形式で実施し、現地参加においては、行政が発足するイベントガイドラインに沿った人数制限を設けた。</p> <p>オンライン配信の申込み増加を図るために、Twitter 上でプレゼントキャンペーンを実施。昼から夜にかけて催しを実施する事で、近隣の観光施設や飲食店などの周辺地域の経済効果やナイトタイムエコノミーの活性化の促進を図った。</p>

資金調達	文化庁イベント補助金 ARTS FortheFuture 5,228,000 円
------	---

名称	京劇面の隈取り絵付け体験
内容	<p>来場者に向けて体験型「インタラクティブ」を提供するために、「京劇面の隈取り絵付け体験教室」を毎週土曜日に実施。国内で狐の絵付け面は各所に存在するが、京劇面の絵付けというのは唯一となる。参加者には事前に京劇面の動画を視聴してもらい、講師が京劇に纏わる歴史や色の性質などを説明した上で絵付けに取り組む流れとなる。ファミリー層だけでなく大人の参加者も楽しめる「体験型」であり、その理由はリピーターが非常に多いことと、利用時間が長時間＝真剣に絵付けに取り組む姿が多く見られる事がその理由である。長崎市内の中学校が卒業遠足での体験として生徒 20 名が参加した。今後、県下全域の小中学校にプロモーションを行い、「学校教育における体験型」の確立を図っていく。</p>

名称	クラウドファンディング
内容	<p>文化資源の保存と伝統芸能継承を、を趣旨として 5,000,000 円を目標に READYFOR という運営サイトでクラウドファンディングを実施。3,000 円から 500,000 円の各 10 コースを設け、返礼品として御朱印やオリジナルノベルティ、名入れ提灯や変面ショーDVD などのギフトを送付した。4 月 28 日～6 月 16 日迄をプロジェクト期間として、最終日に目標金額を達成。</p> <p>寄附者 265 人、寄付額 5,173,000 円となった。</p> <p>また、プロジェクト終了後に別途の寄附として 2,585,000 円を賜り、寄附総額は 7,758,000 円となった。</p>